


「防災教育テキスト」を活用した防災教育

学校名	岩国市立修成小学校	実施時間	理科
-----	-----------	------	----

1 ねらい

- 洪水のときの様子や洪水を防ぐための工夫について調べ、雨の降り方によって流れる水の速さや水の量が変わり、増水によって土地の様子が大きく変化する場合があることを理解させる。
- 「防災教育テキスト」やハザードマップを使って、自分たちが住んでいる場所で起こり得る災害（がけ崩れ・土石流・地すべりなど）を理解させ、命を守るために適切な行動がとれるようにする。

2 展開

学習内容・活動	教師の働きかけ	指導上の留意点
<p>1 学習のめあてを確認する。</p> <p>洪水や大雨のときにおこる災害について考えよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習のめあてを示す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで学習してきた流れる水の働きや、川と災害についてまとめていくことを確認する。
<p>2 大雨が降ると起こりやすい災害について調べる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板や教科書、パソコンを活用させる。 ・土石流や雨の強さについては、実際に映像を見せて理解を深めさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「防災教育テキスト」も併せて活用し、土砂災害（がけ崩れ、土石流、地すべり）について、その仕組みや前ぶれ等を確認させる。
<p>3 自分たちの住んでいるところで起こりやすい災害について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周東町ハザードマップ 		<ul style="list-style-type: none"> ・自分の家の位置を地図上に書き込ませた後、浸水の深さ、土石流、がけ崩れ、地すべりの危険箇所について確認させる。
<p>4 自分たちの住んでいるところで災害から命を守るためにどうするか話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・災害から命を守る方法を話し合わせる。 <p>・危険な場所を知る。 ・天気予報など最新の情報を確認する。 ・危険が迫ったら早めに避難する。 等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の話し合いの中で、気付かなかったことについては、「防災教育テキスト」を活用し、補うようにする。
<p>5 学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クイズ 	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンを使ってクイズ形式で本時のまとめを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の避難場所（本校や米川公民館）について再確認する。
<p>6 次時の学習について知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次時の学習を予告する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本時では主に洪水や土砂災害について考えたが、次時では地震・津波、台風などについても考えることを伝える。